

海外留学予定者向け予防接種について

ワクチンの予防接種は、海外への留学を予定している皆さんにとって準備をしないといけないものの一つです。

渡航先大学によって、予防接種証明書を要求される場合もあります。詳しくは渡航先の在日大使館や渡航先大学、お近くの医療機関や検疫所におたずねください。特にアメリカ留学に際しては、規定のワクチンの種類と回数を完了していることが厳しく要求されることがあります。

予防接種の種類によっては、数回(2~3回)接種する必要のあるものもあります。

なるべく早く(できるだけ出発3か月以上前から)、トラベルクリニック、渡航外来等の医療機関で、接種するワクチンの種類と接種日程の相談をしてください。

詳しくは、下記ホームページを参照ください。

①厚生労働省検疫所 FORTH「海外で健康に過ごすために、予防接種」

<http://www.forth.go.jp/>

②外務省 海外安全対策「世界の医療事情」

<http://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/medi/>



【予防接種一例】

Vaccine	予防接種名	接種回数
Chicken pox	水ぼうそう(水痘)	2回接種
Measles/Mumps/Rubella (MMR)	麻疹・おたふく・風疹の三種混合	
Hepatitis A	A型肝炎	3回接種 1回目→(4週間後)2回目→ (5~6ヶ月後)3回目
Hepatitis B	B型肝炎	
Tuberculosis test	結核	
Meningitis	髄膜炎	
Yellow Fever	黄熱	
Tetanus	破傷風	
DPT	ジフテリア・百日咳・破傷風の三種混合	3回接種
Rabies	狂犬病	1回接種
Polio	ポリオ	
Japanese Encephalitis	日本脳炎	

※母子手帳に今までどのような予防接種を受けてきたか記録されています。接種の有無、回数を確認しましょう。

※カリフォルニア州立大学ロングビーチ校やリーワードコミュニティカレッジは、麻疹・おたふく・風疹、髄膜炎、結核、MMRが必要となります。

【海外渡航で検討する予防接種の種類の日安】

以下の表はあくまで目安です。この他、国内で承認されていないワクチンもあります。渡航外来等で接種医とよく相談して受けてください。

地域及び滞在期間		水痘	麻疹 及び 風しん	インフルエンザ	日本脳炎	A型肝炎	B型肝炎	狂犬病	破傷風
東アジア (中国、韓国、台湾)	短期	○	◎	○		○			
	長期	○	◎	○	○	◎	○	△	○
東南アジア (フィリピン、マレーシア、インドネシア、タイ、ベトナム)	短期	○	◎	○		○			
	長期	○	◎	○	○	◎	○	△	○
北・西ヨーロッパ (ノルウェー、イギリス、フランス、ドイツ、チェコ)	短期	○	◎	○					
	長期	○	◎	○					○
東ヨーロッパ (スロバキア、ハンガリー、ポーランド)	短期	○	◎	○					
	長期	○	◎	○		○	○	△	○
南ヨーロッパ (スペイン)	短期	○	◎	○					
	長期	○	◎	○		○	○	△	○
オセアニア (オーストラリア)	短期	○	◎	○					
	長期	○	◎	○					○
北米 (アメリカ、カナダ)	短期	○	◎	○					
	長期	○	◎	○					○

◎: 渡航前の予防接種をお勧めしています

○: 局地的な発生があるなど、リスクがある場合には接種を検討してください。

△: ワクチンの供給が限られているので、入手可能であれば、接種を検討してください。

※: 麻疹、風しん、水痘、インフルエンザ、破傷風は渡航先にかかわらず、必要な方には予防接種をお勧めしています。

※長期とは、およそ1か月以上の滞在する場合です。